資源がめぐる真ん中に。
DOWA

秋田港セミナー　in　東京

2026年11月18日
DOWAエコシステム株式会社
ロジスティックス事業部

© DOWA HOLDINGS CO., LTD.

本日のアジェンダ

- ✓ 弊社概要のご紹介
- ✓ 弊社秋田・北鹿拠点における物流のご紹介

DOWAホールディングス　会社概要

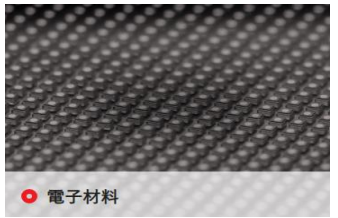
会社名	DOWAホールディングス株式会社
創業	1884年9月18日
設立	1937年3月11日
本社	東京都千代田区外神田四丁目14番1号　秋葉原UDX 22階
資本金	36,437百万円（2026年3月末）
連結従業員数	11,577名（2026年3月末）



主な事業内容	環境・リサイクル事業	DOWAエコシステム（株）
	製錬事業	DOWAメタルマイン（株）
	電子材料事業	DOWAエレクトロニクス（株）
	金属加工事業	DOWAメタルテック（株）
	熱処理事業	DOWAサーモテック（株）











DOWAエコシステム　会社概要



会社名	DOWAエコシステム株式会社
本社	東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX 22F
従業員数	約3,700人（グループ連結）
資本金	10億円
主要事業	環境・リサイクル事業


資源リサイクル


廃棄物処理


土壌浄化


環境コンサルティング


環境物流

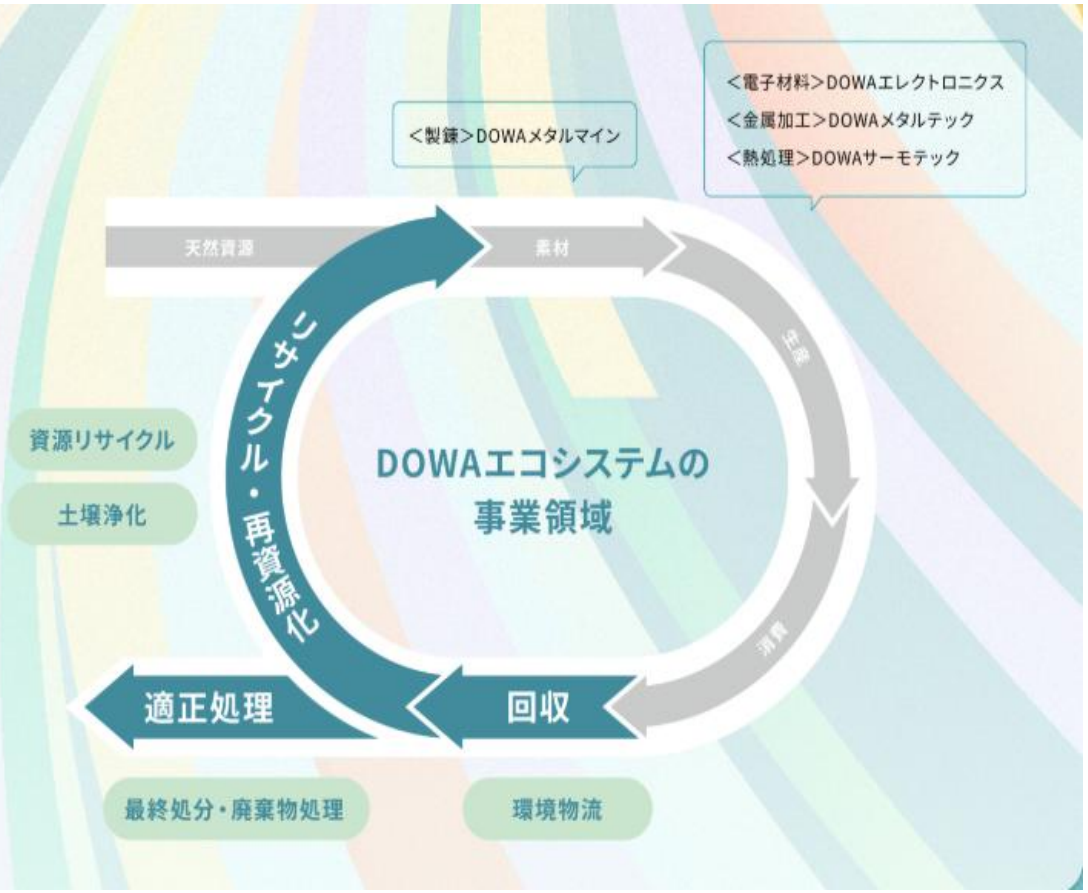

海外環境

DOWAエコシステム　事業・サービス

鉱山・製錬事業で培った技術を基盤に、DOWAグループはいち早く環境・リサイクル事業に取り組んできました。

リサイクル、廃棄物処理、土壌浄化の幅広いサービス選択肢に加えて、排出元からの運搬、最終処分場での管理などもワンストップで提供できる点が、大きな特徴です。

アジアを中心とした海外でも、国内と同様にきめ細かいサービスを提供しています。



DOWAエコシステム　事業ネットワーク

Our group

国内・海外の事業ネットワーク

国内外の幅広い地域のお客様にさまざまな環境サービスを提供し、
各地の環境・経済・社会において地域循環共生圏の創造に貢献しています。



東北

秋田県
- エコシステム小坂株式会社　資源リサイクル　廃棄物処理
- エコシステムリサイクリング株式会社（北日本工場）　資源リサイクル
- 株式会社エコリサイクル　資源リサイクル
- エコシステム花岡株式会社　資源リサイクル　廃棄物処理　土壌浄化
- エコシステム秋田株式会社　廃棄物処理
- グリーンフィル小坂株式会社　廃棄物処理　土壌浄化
- 環境技術研究所　研究所

岩手県
- DOWA通運株式会社　環境物流

宮城県
- 仙台営業所　営業所

福島県
- メルテックいわき株式会社　資源リサイクル
- 株式会社相双スマートエコカンパニー　資源リサイクル

関東

栃木県
- メルテック株式会社　資源リサイクル

埼玉県
- エコシステムリサイクリング株式会社（東日本工場）　資源リサイクル

千葉県
- エコシステム千葉株式会社　廃棄物処理

東京都
- DOWAエコシステム株式会社　本社
- エコシステムジャパン株式会社　環境の総合窓口
- イー・アンド・イー ソリューションズ株式会社　環境コンサルティング
- ジオテクノス株式会社　土壌浄化

中部・近畿

愛知県
- 名古屋営業所　営業所

大阪府
- 大阪営業所　営業所

中国

岡山県
- エコシステム岡山株式会社　資源リサイクル　廃棄物処理
- エコシステムリサイクリング株式会社（西日本工場）　資源リサイクル
- バイオディーゼル岡山株式会社　資源リサイクル
- エコシステム山陽株式会社　資源リサイクル　廃棄物処理
- 岡山砒油株式会社　廃棄物処理

九州・沖縄

福岡県
- 光和精鉱株式会社　資源リサイクル　廃棄物処理
- 九州営業所　営業所

熊本県
- アクトビーリサイクリング株式会社　資源リサイクル

沖縄県
- 沖縄営業所　営業所

欧州

ドイツ
- DOWA HD Europe GmbH　営業所

北米

アメリカ
- DOWA INTERNATIONAL CORPORATION　営業所



アジア

中国
- 蘇州同和資源綜合利用有限公司　資源リサイクル　廃棄物処理

ミャンマー
- GOLDEN DOWA ECO-SYSTEM　MYANMAR CO., LTD.　資源リサイクル　廃棄物処理

タイ
- WMS（Waste Management Siam Ltd.）　資源リサイクル　廃棄物処理　土壌浄化
- BPEC（Bangpoo Environmental Complex Co., Ltd.）　資源リサイクル　廃棄物処理
- ESBEC（Eastern Seaboard Environmental Complex Co., Ltd.）　資源リサイクル　廃棄物処理　土壌浄化

シンガポール
- MAEH（Modern Asia Environmental Holdings Pte. Ltd.）　資源リサイクル　廃棄物処理　土壌浄化

インドネシア
- PPLi（PT Prasadha Pamunah Limbah Industri）　資源リサイクル　廃棄物処理　土壌浄化
- DESI（PT DOWA ECO SYSTEM INDONESIA）　資源リサイクル　廃棄物処理

秋田県における弊社事業拠点

亜鉛製錬を主とする秋田地区
秋田製錬（株）
DOWAセミコンダクター秋田（株）ほか



リサイクル事業を主とする北鹿地区
小坂製錬（株）、エコシステム秋田（株）、エコシステム花岡（株）、エコシステム小坂（株）、グリーンフィル小坂（株）（株）エコリサイクル ほか









© DOWA ECO-SYSTEM CO., LTD.

秋田・北鹿拠点における物流

動脈物流（秋田地区から）



海外　370千ﾄﾝ/年

亜鉛製品 秋田港利用（輸出）　40千ﾄﾝ/年

亜鉛鉱石 秋田港利用（輸入）330千ﾄﾝ/年



国内　220千ﾄﾝ/年

亜鉛製品、銅鉛製品

秋田港利用　30千ﾄﾝ/年

鉄道輸送　100千ﾄﾝ/年

トラック　90千ﾄﾝ/年

静脈物流（北鹿地区へ）





国内　110千ﾄﾝ/年

リサイクル原料、廃棄物

鉄道輸送　75千ﾄﾝ/年

トラック　35千ﾄﾝ/年

海外（輸入）20千ﾄﾝ/年

リサイクル原料 京浜港利用

・秋田港利用は動脈貨物がメイン　おおよそ年間400千t
・国内動静脈貨物ともに、長距離輸送は鉄道・船舶利用のモーダルシフトを推進中
・隅田川駅→大館駅間で国内初の静脈貨物列車（DOWA号）を運行中
・弊社専用鉄道コンテナの社内外貨物によるラウンドユースに取組中
・海外貨物では、輸出20ft、輸入40fによりコンテナラウンドユース困難
・輸入貨物（リサイクル原料）はリードタイム優先により京浜港着が優勢
・京浜港からの長距離ドレ―に対し幹線輸送化へ取組中　盛岡ICD、八戸港など

© DOWA ECO-SYSTEM CO., LTD.

地域の事業者間連携を通じた物流生産性向上推進事業

事業概要

国土交通省

大館市鉄道モーダルシフト実証事業

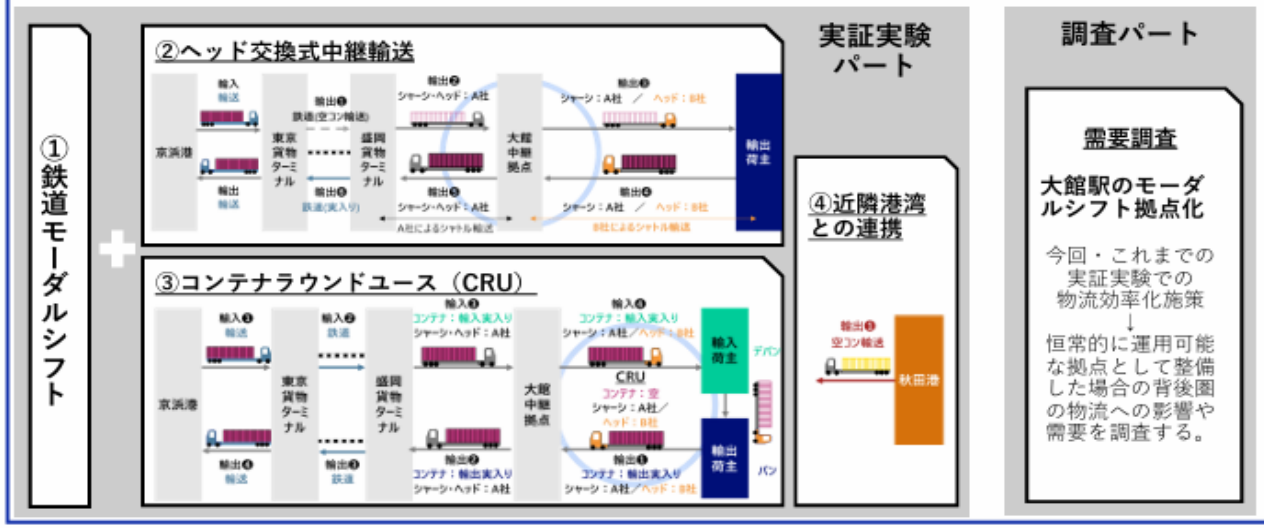
協議会名：大館市鉄道モーダルシフト実証コンソーシアム

協議会構成員
大館市、日本貨物鉄道株式会社東北支社、ニプロ株式会社、DOWAエコシステム株式会社

【事業実施背景】
●輸出入産業が集積する秋田県北部では、京浜港とのトラック輸送において、ドライバー不足・環境負荷増大といった課題を抱えている。
●トラックドライバー不足への対応のため、「海上コンテナ輸送の効率化施策の実証試験」と、今後の「大館駅の鉄道モーダルシフト拠点化の需要調査」を実施する。

事業内容

Point
東京港－大館／小坂間で、トラック輸送している輸出入貨物について以下の取組を実施。
①鉄道モーダルシフト
①＋②ヘッド交換式中継輸送・・・大館－盛岡間のトレーラー輸送の負担軽減
①＋③コンテナラウンドユース※2・・・企業間での空コンテナの再利用による回送輸送の削減
①＋④近隣港湾との連携　・・・近隣港湾への空コンテナ返却実施による回送距離抑制



想定事業実施効果

【ドライバー運転時間省力化】
77.9%削減
【環境負荷削減への対応】
CO_2 68.3%
【事業展開】
実運用の効果が実証された場合、将来的に中継拠点を大館貨物駅と機能連結させ、海上コンテナを取り扱うインランドデポ※1へ拡張する。圏域全体の物流効率化を推し進める。

※1 インランドデポ
コンテナの積込み積卸しや通関手続きなど、通常は港で行う作業を内陸で行う物流施設

※2 コンテナラウンドユース
輸入で使用した空のコンテナを港へ返却せず、次の輸出貨物の輸送に再利用する取り組み

令和7年度補正予算　地域の事業者間連携を通じた物流生産性向上推進事業

© DOWA ECO-SYSTEM CO., LTD.

資源がめぐる真ん中に。

DOWA

© DOWA HOLDINGS CO., LTD.